

Taper Set ステム手術器械

【警告】

・使用前には滅菌を行うこと。

【禁忌・禁止】

・弊社が販売する製品以外との併用はしないこと [安全性が確立されていない]。

** 【形状・構造及び原理等】

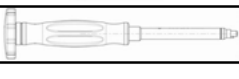
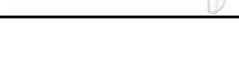
組成

ステンレススチール/アルミニウム/ポリアセタール

** 形状

以下構成品一覧を参照のこと。

ただし、組み合わせによって同梱されない製品がある。

番号	形状	名称
1		フェモラルネックリセクションガイド
2		Taper Set ブローチホルダー
3		Taper Set ボックスチゼル
4		Taper Set ラスプ
5		Taper Set スターターブローチ
6 ~ 17		Taper Set STD ブローチ 5mm/6mm/7.5mm/9mm/10.5mm/ 12mm/13.5mm/15mm/16.5mm/ 18.5mm/21mm/24mm
18 19		Taper Set STD ブローチ 4.5mm/6mm
20 ~ 27		Taper Set RDP ブローチ 10.5mm/12mm/13.5mm/15mm/ 16.5mm/18.5mm/21mm/24mm
28 ~ 33		Taper Set LAT ネットライアル 5&6mm/7.5&9mm/10.5&12mm/ 13.5&15mm/16.5&18.5mm/ 21&24mm
34 ~ 39		Taper Set STD ネットライアル 5&6mm/7.5&9mm/10.5&12mm/ 13.5&15mm/16.5&18.5mm/ 21&24mm
40		Taper Set ステムインパクト
41 42		Taper Set スターターリーマー ショート/ロング
43		Taper Set フェモラルヘッド インパクト
44		Taper Set オフセットステム インパクト
45 46		Taper Set ダブルオフセット ブローチホルダー (左/右)

番号	形状	名称
47 ~ 52		Taper Set カルカーリーマー (Neutral/Directional) スモール/ミディアム/ラージ
** 53		T-ハンドル

** 作動・動作原理

Taper Set ステム (承認番号: 22600BZX00452000) の専用手術器械で、関節リウマチ、変形性関節症、外傷性関節障害等により損傷した股関節の機能回復を目的とした人工股関節置換術に使用する。

【使用目的又は効果】

本品は、人工関節置換術等の関節手術に用いる手術器械であり、手動式である。なお、本品は再使用可能である。

【使用方法等】

- ・本品は未滅菌製品のため、使用前には必ず【保守・点検に係る事項】に示す方法により滅菌を行うこと。
- ・手術前に術者は関節インプラントコンポーネントの選択及びその寸法のほか、骨内での位置決め観点から手術計画を立てる必要がある。

手術手順

- (1) 大腿骨頸部を骨切りし、骨頭を摘出する。
- (2) 大腿骨髄腔のリーミングを行う。
- (3) 大腿骨近位部のラスピングを行う。
- (4) トライアル整備を行い、適合性をチェックする。
- (5) 大腿骨ステムを挿入する。
- (6) 整備後、通常の方法で閉創する。

器械の使用方法に関しては、Taper Set ステム (承認番号: 22600BZX00452000) の添付文書の使用法欄または、手術手技書を参照のこと。

* 【使用上の注意】

* 重要な基本的注意

- ・神経や血管の近くで器械を使用する場合には、必要以上の負荷を加えて患者に損傷を与えないよう十分注意すること。
- ・器械はその物理特性上、体内に埋植可能な材質で製造することができないため、術野内で器械が破損した場合には、その破片をすべて除去すること [腐食やアレルギー、感染症を引き起こす原因となる可能性がある]。
- ・器械の破損、すべりまたは鋭利な先端を有する物等の誤使用が、患者または手術従事者を傷つける原因となる可能性がある。
- ・本品にプリオン病の感染症患者への使用及びその汚染が疑われる場合には、プリオン病感染予防ガイドラインに従った洗浄、滅菌を実施し、製造販売業者又は貸与業者へ連絡すること。

相互作用

併用禁忌 (併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
他社製の器械	埋植したインプラントにゆるみ・摩耗が生じるおそれがある。	デザインが異なるため、インプラントとの適切な嵌合が得られない。

不具合・有害事象

重大な不具合

- ・破損

取扱説明書または手術手技書を必ずご参照下さい。

重大な有害事象

- ・器械の適切な洗浄、滅菌を怠ったために起きる感染
 - ・神経の損傷、麻痺、疼痛、軟部組織・関節の損傷
- 上記の項が不具合、有害事象の全てではない。これらの不具合、有害事象のため、再手術が必要な場合もある。

高齢者への適用

骨密度が低下した高齢者は、術中に過度の力を加えることにより骨折または、インプラントのゆるみ等が起こる可能性が高いため慎重に使用すること。

【保管方法及び有効期間等】**保管方法**

高温・多湿・直射日光を避け、清潔な場所に保管すること。

***【保守・点検に係る事項】**

- ・本品は未滅菌製品のため、使用に際しては下記の条件または各医療機関により検証された滅菌条件により滅菌を行うこと。
- 推奨する滅菌条件は以下のとおり。

【推奨滅菌条件】

滅菌方法	滅菌温度	保持時間
高圧蒸気滅菌	115～118℃	30 分
	121～124℃	15 分
	126～129℃	10 分

- ・本品使用の前に、必ずすべての器械に異常がないか点検すること。
- ・本品使用の前後に、必ず洗浄・滅菌を行うこと。
- ・器械先端部は柔らかいブラシ等で洗浄し、異物がないか確認すること。
- ・使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥する前に洗浄液等に浸漬すること。
- ・洗浄に用いる洗浄剤は適切な医療用洗浄剤を使用すること。強アルカリ／強酸性洗剤・消毒剤は器械を腐食させるおそれがあるため使用しないこと。
- ・金属たわし、クレンザー（磨き粉）等は器具の表面が損傷するため、汚物除去及び洗浄時に使用しないこと。
- ・合わせ部、交差部のある器具は、開く、分解するなどして洗浄すること。
- ・器械は特定の期間で摩滅し、交換が必要になるので注意すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社ロバート・リード商会
電話番号：03-3830-7373